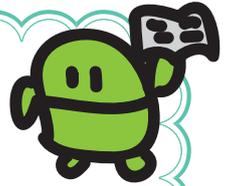


こどもパソコン IchigoJam ではじめるプログラミング (その1)



プログラミングってなに？

! はじめまして、ふくのです。めがね会館でアプリをつくる仕事をしています。テレビゲームが大スキだった小学校3年生の時、パソコンとプログラミングの楽しさにふれました。この楽しい思い出をまねにつくったのが、こどもむけのパソコン「IchigoJam (いちごじゃむ)」です。

! みんなが遊ぶゲームきだけではなく、せんたくき、でんしレンジ、テレビなど、みのまわりにはたくさんのコンピューターが、人間の代わりにはたっています。どのように、コンピューターがはたらいたらいいかは人間が教えてあげないといけません。

! コンピューターの中にはロボットがいます。あなたがボタンをおすと、ロボットは本を見ながら、がめんを書きかえたり、音を鳴らしたりしてくれています。この本のことをソフト (アプリケーションソフトウェア、アプリとも) とよび、この本を書くことをプログラミングとよびます。

! ロボットにわかる言葉、プログラミング言語 (げんご) を使って、やってほしいことを教えます。下に書いてあるコマンドをIchigoJamにキーボードを使ってうちこむと、1秒後にLEDがチカッと光るプログラムのできあがりです。数をかえたりしてあそんでみましょう。では、また！

WAIT60:LED1:WAIT10:LED0 *WAIT(うえいと)=指定された数だけ待て

文・絵：ふくのたいすけ (こうほうさばえしみんきしゃ/jig.jp)



IchigoJam
1,500円～



キーボードとテレビに
つながっています



本こうざはオープンデータとしてだれでも自由にんさい・はいふできます。

ITのまちをかけた、だれもが自由に使えるデータ、オープンデータで日本のさばえ。小さなころからげんごITのきほん、コンピューターに親しんでもらおうと、今月かられんさいを始めました。ネットにつながらず、シンプルであんぜんなパソコン、IchigoJamについてくわしくは、<http://ichigojam.net/> をごらんください。



～ARが感動を呼び覚ます!!～

タイムマシンプロジェクト あなたの思い出の写真を募集します！

あなたの思い出の写真とAR (拡張現実) アプリを活用して、新たな感動を体感してみませんか。写真に写っている場所に、スマホを持って、感動を共有したい友人や家族と一緒に訪れてください。スマホの画面には、現実の思い出の場所、そして重なるように思い出の写真が現れてきます。

○応募方法

市内で撮影した思い出の写真データ (JPEG形式) を右記のメールアドレスに送付
※データで存在しない場合は、その写真をデジカメやスマホなどで撮影し、データ化してください。
※このプロジェクトでは、撮影場所の位置情報が必要です。必ず撮影場所の住所や地番など場所を特定できる情報をメールに記載してください。

○応募先 sabae.koho@gmail.com

○応募期限 7月31日(木)

○使用するアプリ Yesterscape
ARアプリコンテスト
優秀賞受賞作品



※iOSのみ対応

○楽しみ方

市がWeb上にデータを登録し、8/10 (日) から公開します。上記のQRコードからサイトにアクセスし、アプリをダウンロード。一緒に写真を見たい人と、その場所を訪れて、アプリを使用してください。

【協力】 QOOQ (Yesterscape開発企業) 【問合せ】 情報広報課 ☎53-2203